

**令和3年度発達障害研修（子どもの支援編） 実施要項**  
**～発達が気になる子の理解と支援～**

1 目 的	<p>子どもを支援している中で、発達が気になるお子さんがいた時に、支援者は、早い段階において適切な対応を図ることが重要です。</p> <p>そこで、本研修では、未就学児から小学生位までの子どもを支援している方を対象に、子どもや保護者への支援を的確に行うために発達障害の基本的な知識・技術を習得することを目的として開催します。</p>
2 研修形態	<p>ライブ配信研修（Zoom オンライン） ※研修日程のとおり</p>
3 配信日	<p><b>令和3年10月26日（火） 9：55～16：00（Zoom オンライン 5時間）</b>          ※Zoom入室開始は9：20～</p>
4 対 象 者	<p><b>社会福祉施設・事業所に勤務しているすべての職員 【定員】95名</b>          ※定員になり次第、申込期限前でも締め切らせていただきます。（先着順）</p>
5 受講料等	<p><b>会員 3,000円（税込）1人あたり・資料代を含む）</b>  <b>非会員 5,000円（税込）1人あたり・資料代を含む）</b>          ※申込締切後、請求書をメールでお送りしますので、期限までに必ずお振込み下さい。          期限までに受講料を振り込まれない場合は、研修に参加することができません。</p>
6 申込方法	<p>研修システムにより、お申込下さい。          ※申込された方は、申込締切後「承認通知」をメールで送付します。</p>
7 申込期限	<p><b>令和3年8月31日（火）～令和3年9月29日（水）まで</b></p>
8 留意事項	<p>① 修了証の氏名は受講申込者となりますので、受講者を変更する場合は、システムで変更して下さい。</p> <p>② <b>申込締切後のキャンセルについては、「社会福祉事業従事者研修受講料のキャンセルポリシーについて」をご確認下さい。</b>（代理の方の出席をお勧めします。）</p> <p>③ 受講申込みに記載された個人情報、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。</p> <p>④ 配信などの変更・中止等は、研修システムページに掲載します。⇒掲載場所 ⇒ <a href="https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/">茨城県社会福祉協議会研修システムページ</a> (<a href="https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/">https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/</a>) 茨城県社会福祉協議会トップページからシステムページに入れます。</p> <p>⑤ 研修受講場所や方法を事業所で決定してからお申し込み下さい。</p> <p>⑥ 動画を視聴するためには、インターネットに接続できる環境及び資料等をプリントアウトできるプリンタ等を準備していただく必要があります。</p> <p>⑦ 動画と資料データの著作権は、研修講師にあります。録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロードおよび資料等の無断転用や受講用URLの無断転載は固くお断りいたします。万が一これらの行為が発覚した場合、著作権および肖像権侵害で対処させていただくことがございます。</p> <p>⑧ 不明な点などがございましたら、事前に下記までご連絡下さい。</p>
9 修了証	<p>研修レポートを期限までに提出した方は、レポート提出締切後、マニュアルP13を参照の上、修了証をダウンロードして下さい。</p>
10 問合せ先	<p>社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部（平間）          TEL：029-244-3755          E-MAIL：kenshu@ibaraki-welfare.or.jp</p>

## 研 修 日 程

### 【ライブ配信研修 (Zoom オンライン)】

日 時	研修科目及び講師等	ねらい
令和3年10月26日(火) 9:20~9:55 9:55~10:00	Zoom 入室開始・承認 開講／オリエンテーション	
10:00~12:00 (適宜休憩があります)	講義・演習 <b>「行動・発達が気になる子への視点と支援」</b> 1 乳幼児期の発達が気になる子のようす <ul style="list-style-type: none"> <li>• 乳幼児健診から見えるもの (社会性の発達)</li> <li>• 集団の場で発達が気になる幼児</li> <li>• 発達が気になる子、困っている子 (不適切な行動をする) の背景</li> </ul> 2 発達障害とは (ADHD・自閉症スペクトラム・LD・知的障害の診断と特徴)	発達障害 についての 基本的な知 識を習得す る。  発達障害 の子ども (未就学児 ~小学生程 度)の行動 を理 解 す る。
12:00~13:00	昼食・休憩	
13:00 ~16:00 (適宜休憩があります)	3 発達が気になる子の身体特徴 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 原始反射と発達障害の関係</li> <li>• 発達ピラミッドと感覚障害</li> <li>• 感覚統合を促す身体アプローチ (口・手・足)</li> <li>• 優位感覚と支援 (視覚優位・聴覚優位に沿った支援)</li> </ul> 4 発達が気になる子の行動事例 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 特性を持つ幼児の特徴と不適応行動</li> <li>• 発達障害と二次障害について</li> <li>• 幼児期におけるソーシャルスキルトレーニングの必要性</li> <li>• 発達課題とライフスキル (環境設定と構造化)</li> <li>• 保護者支援：障害児・者の家族における受容の段階</li> <li>• 発達が気になる子を持つ親への支援</li> </ul> 5 質疑応答	
16:00	閉講	

※双方向研修であることと、研修効果を高めるため、一人1台のパソコンと、イヤホンマイクをご準備の上、参加して下さい。

※本研修の動画と資料データの著作権は、研修講師にあります。複製、録画は違法となりますので、絶対に行わないで下さい。

#### 講師紹介：Re.sense Labo (リセンスラボ) 代表 小林 純子 氏

発達支援教室リセンスラボ主宰/一般社団法人ナーチャリングセンソリー協会代表

救急医療から高齢者看護の管理職や看護学校教員を経て、2006年より約9年間(延べ5000件以上)母親のメンタルケア相談事業を行った後、2015年に発達障害支援に特化した法人を設立。

発達段階に応じた親子が、並行して学べる発達支援教室の運営・管理を始め、発達障害親の会でのペアレント トレーニング講座や保育職員・学校教員・支援施設職員・保護者対象の講演や研修講師を行っている。

三男一女の母親。広汎性発達障害・自閉症スペクトラムを持つ子どもたちの子育てから、30年以上保護者視点での「発達障害支援」にも携わっている。

看護師・看護学校専任教員・介護支援専門員

- 発達障害コミュニケーション 初級指導者（日本医療福祉教育コミュニケーション協会認定）
- 自閉症スペクトラムタッチケア指導者（国際リドルキッズ協会認定）
- メンタルケアスペシャリスト（メンタルケア協会認定）

フリースクールスタッフ養成講座修了/NPO 法人フリースクール全国ネットワーク

### 【研修前準備と研修後のレポート提出について】

配布資料	ライブ配信研修前には、研修システムページにログイン後、「課題管理ボタン」から資料をダウンロードして下さい。 ※各受講生1回のみでのダウンロード及び印刷とし、他者へ資料を転送しないようにお願いします。
レポート	<b>修了証を希望する方は、研修終了後 11 月 2 日（火）までに、レポートの提出をお願いします。</b> <b>それ以降は、修了証の発行対応ができませんので予めご了承下さい。</b> 研修システムマニュアル Ver8.1 の P24 を参照下さい。 課題管理ボタンからレポートをダウンロードし、受講生が回答後、システムから提出下さい。